

始良市議会だより

あいあいがさ

3月
定例会
No.59

令和7年4月30日発行



p2

過去最高の当初予算

p5

スポーツと観光を一体化(条例)

p6

PFI(BTO) 新学校給食センター

p8

施政方針を問う(代表質問)

お姉さんに手を引かれた新1年生



市議会からの予算要望も反映された 令和7年度 当初予算

過去最高 382億400万円

可決

令和7年度一般会計当初予算案は、2月26日～3月11日に予算審査常任委員会において審査し、3月21日最終本会議において採決の結果、賛成多数で可決しました。

令和6年11月に、市議会から市長へ提出した「令和7年度当初予算に関する意見書」の内容も反映された予算となっているとの意見もありました。

今号では、3月11日開催の予算常任委員会全体会での内容を中心に紹介します。

観光地維持活動費 1,384万円 (写真は龍門滝周辺整備事業の現地調査の様子)

ゴミ出し困窮者支援事業 18万円

日々のゴミ出しに課題を抱える高齢者や障がい者のみの世帯を対象に戸別収集を行いゴミ出しを支援。

問 高齢化が進む中で、ゴミ出し困難者は増えていくだろうが、本市として困難者の総数をどのように把握し、今後どのように対応していくのか。

答 令和7年度はモデル事業として10世帯を対象に実施し、今後拡大する予定である。また、他市の事例を参考にするなど、自治会との連携も視野に進めていく。

医療的ケア児等在宅支援事業 130万円

在宅で医療的ケア児等の看護や介護を行う家族の精神的・身体的な負担軽減を図るため、訪問看護ステーション職員が医療的ケア児の看護・介護を行う。

非常備消防施設整備事業(工事請負費)

390万円

友徳分団下久徳部車庫トイレ新設工事に係る経費。

問 女性消防団員の増加に伴い、消防団詰所のトイレ整備が必要ではないか。

答 今回の下久徳部の整備では男女共用トイレが設置される予定である。他に、トイレのない消防団詰所が9か所あり、年次計画で整備を進めていく。

生活道路整備補助事業 1,099万円

道路維持管理事業 1億6,562万円

道路施設改良事業 1億7,160万円

近年、市の道路は、交通量の増加で劣化が進んでいる。生活道路や通学など、市民がよく使う道路から優先的に整備する。

排水路整備事業 3億5,210万円

イオンタウン周辺の都市下水路150mと、西楠元団地周辺の都市下水路60mの施工などの経費。

問 排水路対策の進捗は、当初計画より遅れているのか。それとも、長期的な計画なのか。

答 当初から長期的な事業として進めており、特に大きく遅れているわけではなく、道路冠水の被害状況範囲等を考慮し事業を推進している。

複合新庁舎建設事業 17億425万円 (うち蒲生庁舎建設経費 9億5,086万円)

蒲生庁舎の建設が本格的にスタート。
令和8年3月完成予定。

通学路防犯灯設置事業 1,592万円

通学路の防犯対策として防犯灯を設置。
設置は必要性調査に基づき優先順位を決定し順次行う。

問 本事業で4年間に900基を設置するとのことだが、防犯灯LED化推進事業の取組と矛盾はないか。また、財源を示せ。

答 防犯灯LED化事業は、これまで自治会に対する補助金により自治会防犯灯のLED化を推進してきた。

本事業は、通学路等で設置要望のあった場所や自治会の境界など灯りが不足する場所に新設するものであり、子どもたちや市民の安全安心を守るための事業である。財源は、ゼロカーボンシティ計画に基づくLED防犯灯の推進が要件となる「脱炭素化推進事業債」を活用している。

消防・Live119

映像通報システム導入委託料

151万円



ビーラインスポーツパーク始良 野球場フェンス等の 改修費 1,400万円



子ども食堂助成金

50万円



議員間討議

- ごみ出し困窮者支援事業は有意義な取組である。自治会等と連携して対象者を把握し、困窮している方が取り残されないような支援を進めていく必要がある。
- 予算全般として、市民の声に寄り添う姿勢や議会が提出した意見書の内容が反映された予算となっていることは評価できる。今後も市民の声を反映させながら、より良い政策の推進に努めることが求められる。
- 排水対策をはじめ、防災・減災対策の予算がしっかりと盛り込まれており、市全体のまちづくりの視点からも評価できる。
- 特別支援学校の誘致に向けた検討委員会の設置は大きな前進である。引き続き、関係機関への働きかけを積極的に進める必要がある。

賛成討論

- 本市に重要な大型ハード事業が続く中、限られた財源を有効に活用されていること。各種事業に小さな声や願いが反映され市民に寄り添う心が感じられること。また、住み続けたいまちづくりに寄与し暮らしやすさの向上につながる予算である。
- 市長は厳しい財政状況を認識していながらも、行政サービスに影響がないように予算組みを行っていることについて評価したい。特に、道路行政に関する予算や消防職員の定数増などは市民の安全に直結する予算であり、これからも市民の声に耳を傾け行政に尽力されることを望む。

令和7年度 特別会計予算

◎ 始良市国民健康保険特別会計事業勘定予算 89億6,137万円

前年度比5.5%、5億2,523万円の減額。

減額の主な要因は、被保険者数の減少見込みによる保険税及び普通交付金の減額によるもの。

◎ 始良市国民健康保険特別会計施設勘定予算 4,154万円

前年度比10.4%、482万円の減額。

減額の主な要因は、診療者の減少見込みによるもの。



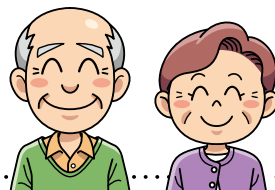
◎ 始良市後期高齢者医療特別会計予算 14億9,020万円

前年度比1.0%、1,451万円の増額。

◎ 始良市介護保険特別会計保険事業勘定予算 78億3,987万円

前年度比4.4%、3億3,378万円の増額。

増額の主な要因は、施設介護サービス給付費28億2,390万円で、令和6年度比較で8,990万円の増額計上であり、利用者数の増加を見込んだもの。



◎ 始良市介護保険特別会計介護サービス事業勘定予算 5,832万円

前年度比8.8%、469万円の増額。

◎ 始良市農林業労働者災害共済事業特別会計予算 292万円

前年度比58.8%、107万円の増額。

◎ 始良市水道事業会計予算 24億1,087万円

前年度比3,829万円の減額。

水道ビジョンの基本理念に基づき、安全対策・強靱化対策・持続対策に必要な経費の計上。

令和7年度は、予定給水栓数・年間総給水量など、前年度よりも増加予定。



◎ 始良市下水道事業会計予算 3億803万円

前年度比491万円の減額。

問 下水道の配管の交換の目安を示せ。

答 40年以上経過した管路については、年数にとらわれず、管や土壌等の状況に応じて総合的に判断し、交換を行っています。

令和6年度 補正予算

今回の補正予算は令和7年度に事業が執行されます。

一般会計予算(第9号) 3億3,957万円

国の補正予算及び物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施する事業ほか

●福祉施設・事業所・医療機関などを支援

6事業 合計1億3,408万円

●市内小中学校の施設改修

・中学校整備事業 5,973万円(重富中)

・学校バリアフリー化整備事業 1億4,458万円

(錦江小、加治木小、三船小、始良小、西浦小)

一般会計予算(第10号) 2,333万円

国の補正予算の内示を受け、避難所での生活環境を改善するための資機材を整備する経費と介護施設における防災改修支援の補助金の計上

●「非常用自家発電施設」設置補助金 773万円

●避難所運営事業 1,560万円

条例 スポーツに関する事務を
市長部局へ移管

可決

これまでスポーツに関する事務は教育部保健体育課で行っていたが、学校における体育以外のスポーツに関する事務を企画部商工観光課に移管するもの。

▼主な質疑

問 どのような効果が期待できるのか。

答 観光とスポーツを一体化させ、スポーツイベントの充実やスポーツによる地域経済の活性化、スポーツキャンプの推進を図ることができる。

また、スポーツを通じた健康寿命の延伸や医療費の抑制など総合的に推進できるようになる。

▼主な討議

スポーツと観光を一体化させた取組を行うことで、スポーツを通じた交流人口の増加が図られ、地域活性化に寄与することを大いに期待する。



始良市駅伝大会

条例 始良市学校給食審議会の設置

可決

学校給食の適正かつ円滑な実施を図るため教育委員会の諮問機関として、学校給食費、食育等の取組、給食施設の運営状況の把握などについて調査審議するために「始良市学校給食審議会」を設置するもの。

▼主な質疑

問 審議会の委員はどのような構成か。また、衛生管理や施設管理についての専門家の意見も必要と考えるがどうか。

答 委員は、小中学校の代表者、PTAの代表者、学識経験を有する者、その他教育委員会が必要と認める者として栄養教諭代表や生産者代表者等の14人で構成する。また施設内の衛生管理や建物・備品関係（営繕）にも充分配慮する。

問 地産地消の推進についてどのように取り組むか。

答 始良の有機野菜を積極的に活用していく。またオーガニックな品も取り入れていきたい。

▼主な討議

本市は、令和7年2月7日に「オーガニックビレッジ宣言」を行った。今後、学校給食にも反映されることを期待する。

その他9つの条例を改正
上位法の一部改正や見直し等によるもの。

可決

請願 市道東原・上水流線の交通渋滞
緩和に関する請願

請願者 尾澤 俊夫
紹介議員 上村 親

▼趣旨

城下地区では近年の宅地造成により交通量が増加し、市道東原・上水流線および城下交差点において朝夕の渋滞が深刻化しています。

特に通学時間帯には児童の安全確保も課題となっており、交通環境の改善が求められています。

▼陳情事項

今後さらに住宅や商業施設の開発が進むことを見据え、城下交差点の右折レーン設置や、東原・上水流線の道路拡幅といった渋滞緩和対策、歩行者の安全確保に向けた整備を要望するものです。

▼審査の経過

委員会では請願者・紹介議員への聴取と現地調査を行い、建設部土木課からも意見を聴取しました。

右折レーンの設置には用地買収や地元合意が必要で、現時点での具体的な計画は未定とのことでしたが、将来を見据えた長期的な整備の必要性を確認しました。

▼結果

全会一致で採択しました。

始良市新学校給食センター整備・運営事業に係る落札者の決定。

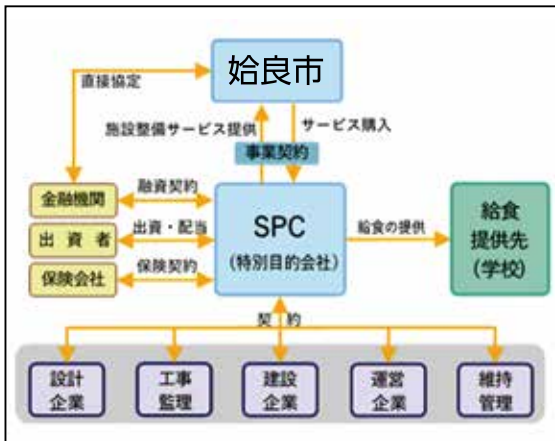
▼落札者 ハーベストネクストグループ

- 代表企業
ハーベストネクスト株式会社（60％）
- 構成企業
株式会社九電工 霧島営業所（18％）
福永建設株式会社（12％）
株式会社中西製作所 鹿児島営業所（10％）
- 協力企業
株式会社東条設計・株式会社カミゾノ電気・
有限会社大洋水道

*（％）は、特別目的会社の出資比率

本事業では、民間事業者が資金調達を行うため落札者はSPC（特別目的会社）を設立し、市はこのSPCと事業契約を結ぶこととなる。

▼PFI 始良市スクールランチ株式会社
（当該事業のために設立された特別目的会社）



PFI手法の概念図

契約 事業契約の締結に関する件

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第12条の規定に基づき、議会の議決を求めるもの。

▼契約の目的

始良市新学校給食センター整備・運営事業

▼契約の方法

総合評価一般競争入札

▼契約金額

一金 90億4564万4260円

▼契約の相手方

始良市加治木町反土16-35

PFI 始良市スクールランチ株式会社

代表取締役 協本 実

▼主な事業内容

始良市新学校給食センターをPFIの手法により整備・運営を行うもの

▼事業期間

契約締結日から令和24年7月31日までの15年間

事業方式はPFI（BTO）

施設の設計・施工・維持管理・運営を一括して発注する方式であり、設計企業、建設企業、運営企業が互いにノウハウを活用することで、施設・運営品質の向上やコスト削減が期待できる。建設資金の一部を民間事業者が調達するため、市の財政負担の平準化を図ることができ、また金融機関によるモニタリング機能ははたらくことから、事業の安定的な継続も図ることができる。

人事 前副市長「宮田昭二氏の退任に伴い、堂路温幸副市長選任に同意。」

【副市長】（任期4年）



堂路温幸氏

これまで始良市職員として、総務課や企画課、教育委員会、福祉課、人事課と幅広く歴任されています。また、新たな行政需要に対応するため「始良市財政健全化緊急対策」の策定に携わり、行政改革にも精通しています。

令和6年4月からは、新設された市長公室の初代室長であり、本市の財政面や企画面に強い人材です。

【人権擁護委員】（任期3年）

黒木一弘氏

杉尾育代氏

【公平委員】（任期4年）

山本敬生氏

【固定資産評価審査委員】（任期3年）

田中昌之氏

平田満氏

益崎広樹氏

【教育委員】（任期4年）

勝間田 収氏

3月定例会ではこんなことが決まりました!



●賛否一覧表

(○…賛成 ×…反対 ……欠席 ※議長 小山田邦弘は表決に参加しない。)

議 案 名	宇都陽一郎	湯元秀誠	塩入英明	益森隆史	馬場修二	国生卓	森川和美	桃木野幸一	和田里志	小田原優	峯下洋	岩下陽太郎	松元卓也	萩原哲郎	新福愛子	竹下日出志	大坪祐輔	上村親	有川洋美	堀広子	谷口義文	賛成	反対
令和7年度始良市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	20	1
令和7年度始良市国民健康保険特別会計事業勘定予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	19	2
令和7年度始良市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	20	1
令和7年度始良市介護保険特別会計保険事業勘定予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	19	2
令和7年度始良市介護保険特別会計介護サービス事業勘定予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	1
令和7年度始良市農林業労働者災害共済事業特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	17	4
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	20	1
情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	20	1
始良市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の件	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	1
始良市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の件	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	1
始良市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	20	1
以下の議案については、全会一致で可決																							
令和7年度始良市国民健康保険特別会計施設勘定予算																							
令和7年度始良市水道事業会計予算																							
令和7年度始良市下水道事業会計予算																							
始良市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例制定の件																							
始良市学校給食審議会条例制定の件																							
始良市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の件																							
始良市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の件																							
始良市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の件																							
始良市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の件																							
始良市水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の件																							
令和6年度始良市一般会計補正予算(第9号)																							
令和6年度始良市国民健康保険特別会計事業勘定補正予算(第1号)																							
令和6年度始良市国民健康保険特別会計施設勘定補正予算(第1号)																							
令和6年度始良市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)																							
令和6年度始良市介護保険特別会計保険事業勘定補正予算(第2号)																							
令和6年度始良市介護保険特別会計介護サービス事業勘定補正予算(第1号)																							
令和6年度始良市農林業労働者災害共済事業特別会計補正予算(第1号)																							
令和6年度始良市水道事業会計補正予算(第1号)																							
令和6年度始良市下水道事業会計補正予算(第1号)																							
市道路線認定の件																							
事業契約の締結に関する件																							
令和6年度始良市一般会計補正予算(第10号)																							
市道東原・上水流線の交通渋滞緩和に関する請願書																							

一般質問

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。

いて問う!

ただ 議員8人が市政を質す!

10ページから一般質問になります。

あいら敬愛会



岩下 陽太郎



本市の適正人口は

問 これまで始良市は人口8万人を目標として様々な施策を行い、一歩ずつ目標に近づきつつあり、大いに評価ができる。しかしながら、鹿児島県内外、人口減少はすでに進んでいる。本市の適正人口は何人であると考えているか。

本市の立地条件や人・モノ・産業・自然などから適正人口というものを考え、今後の計画や施策をとるべきだと思いが見解を問う。

答 適正人口については、算出方法についての手法が明示されていないことから、具体的な数値は持ち合わせていない。

市としては、市政推進の基本となる総合計画を柱に、実施計画や総合戦略に基づき、引き続き人口8万人を目標として各種施策について全庁横断的に取り組んでいく。



始良市の未来への道筋が描かれている総合計画と施政方針

志成会



森川 和美



公共施設の老朽化対策

問 公共施設の老朽化が進み、築後30年以上が100施設以上、特に学校や市営住宅は50年以上経っているものが多い。整備の方策を示せ。

答 令和2年度に策定した「始良市学校施設等長寿命化計画」に基づき整備を進めていく。直近30年間の整備計画では、費用を約330億円程度と見込んでいる。現時点では重富小学校や建昌小学校の校舎の改築工事を優先して実施していく。

定住施策

問 人口8万人目標について、中心街や一定の地域に若年層世帯が流入し人口増であるが、3世代世帯及びバランスの取れた定住施策が必要ではないか。

答 「街の住みこころランキング」で5年連続県内1位の評価等あり、若者層の人口増にある。3世代が生活を共にすることは、家事や育児・介護など世代間で助け合え、子育て世代も安心して生活ができる居住形態であると認識している。先進事例等の情報収集に努めていく。

市政クラブ始輝



桃木野 幸一



通学路防犯灯設置

問 市全体を明るく安全な街にということで通学路防犯灯等の予算が計上されている。令和7年度の事業内容は。

答 小中学校からの要望場所や駅周辺等の公共的な場所に加え、防犯上必要性が高い場所を優先して225基を設置する計画である。

また、令和7年度から4年間でおよそ900基を設置していく。

公共施設の利便性向上

問 公共施設の開館時間や予約方法の改善なども必要と考えるが、施設の利便性の向上を図る対策は。

答 開館時間や予約方法等は、施設の現状や市民ニーズを踏まえ、今後、行政サービスの向上につながるよう調査・研究していく。

その他の質問

- 高等教育機関の創出
- 総合運動公園の整備
- 帖佐駅を中心としたまちづくり



脇元・重富・山田公民館

代表質問

会派を代表した議員は、施政方針が行われる定例会において代表質問を行うことができます。

会派の代表6人が施政方針につ

市民くらぶ



塩入 英明



成熟したまちへの成長

問 令和7年度から市長任期4年目に入るが、3つの大きな柱の方針に変わりはないか。

答 「子育てしやすいまちへの成長」については、子育て世代の支援拠点となる子ども館「ちるどん」をオープンし、子育て世代の方々に大変好評をいただいている。

「災害に強いまちへの成長」については、防災拠点としての庁舎建設をはじめ、他自治体や企業等との災害に関する協定の締結など、着実に施策を進めてきたところである。

これから2点については、引き続き政策の柱として推進する。

「新型コロナウイルスの感染対策」については、落ち着いた着きを取り戻している。今後成熟したまちへの成長の実現に向けて各種施策の推進に取り組んでいく。

その他の質問

○公共インフラ整備におけるDXの推進

公明党始良市議団



新福 愛子



安全・安心なまちづくり

問 Live119映像システムの広報・啓発と市民との連携に対する具体的な取り組みを問う。

答 システムの有効性を最大限に発揮するために、広報紙やチラシ・パンフレットを作成して公共施設等の窓口に設置し、市HPにQ&Aを掲載して広く周知を図る。また市民との連携については、防火・防災訓練や救急講習等で実際に活用し、運用環境の整備・拡充に努めていく。



通報現場の「見える化」で迅速・的確な対応を可能にする「Live119」

中学校の制服

問 過去に質問した中学校のスラックス導入の提案は、その後どのように検討されているか。

答 現在、市内各中学校において制服について検討を進めるための参考として、生徒・保護者へのアンケートを実施している。

みらい始良



松元 卓也



「成熟したまちへの成長を目指す」とは

問 具体的にどのような目標か。

答 これまで道路や排水の整備、通学路の明かりの設置、ごみ処理の充実など、暮らしに必要な環境を整えてきた。

人口が増えて活気が増す中で、誰もが安全で住みやすく、未来に明るい希望が持てるまちにしていこうとあり、市民と職員の距離が近く、市民に寄り添う市役所になること等が大切である。

まちが成熟するための課題は様々で、引き続き市民と行政が一体となり施策を推進していく。

地域経済の活性化

問 本市を知るきっかけの一つでもある帖佐駅前通りや、若者が通う運転免許試験場周辺の活性化に関する考えを示せ。

答 市内全域の経済活性化につながるよう、新規事業者への創業支援や現行の「空き店舗等活用事業補助金制度」の拡充に向けた検討を行っていく。



市政クラブ始輝
和田 里志



安全・安心な学校づくり

問 児童生徒が安全で安心して通学ができるよう、見守り活動や危険個所点検など、取組の推進を問う。

答 各小中学校の通学路等で街灯などが不足する場所の調査依頼をし、夜間に巡回して調査した。

その結果、通学路や駅周辺、自治会の境界など灯りが不足する場所を特定し、新たな事業として、4年間で900基の防犯灯を設置する。



ほとんど真っ暗な始良駅周辺

問 始良っ子見守り隊の活動状況を問う。

答 PTAや自治会などのボランティア590人の登録があり、街頭立哨や付き添いなどを行っている。

今後も定期的な隊員の募集及び活動広報に努めていく。

その他の質問

○剪定枝等の処分方法

○ビーラインスポーツパーク始良の活用と交通環境対策



志成会
国生 卓



特別支援教育支援員配置事業

問 発達に課題のある児童生徒への対応など、支援員の役割は大きい。

教員の負担軽減のための支援員の増員について見解を問う。

答 児童・生徒の支援の必要や内容、頻度など現場の状況を踏まえた、適切な支援員の配置が必要だと考えており、今後、教育的支援の必要な児童生徒は増加すると考えられており、状況を見ながら増員の検討をしていく。

本庁方式に伴う支所のあり方

問 本庁方式に移行して、市民生活に身近な支所の窓口機能などのこれまでの実態・課題を把握し、市民の利便性を図っていくべきであるが、支所の目指すべき方向性を問う。

答 各支所は、本庁と連携し、窓口サービス等の行政機能を維持し、市民の要望に沿う形で、地域に密着した支所運営に努めていく。



志成会
萩原 哲郎



サボールランドパーク始良

問 サボールランドパーク始良入り口のつつじとイペーの木はカンネンカズラが巻き付き枯れかけている。

植栽の目的と草刈りの計画を問う。

答 河川の維持管理業務により樹木のイペーがサボールランドパーク始良の整備目的と合致し植栽した。

草刈りは今後、県と協議する。



カンネンカズラが巻き付き枯れたイペーの木

白銀坂山頂部にトイレ設置

問 布引の滝周辺の整備が進み、白銀坂登山道から布引の滝周辺の観光コースが拡大され、観光人口も増加する。鹿児島市にトイレ設置の協力案を出す考えはないか。

答 鹿児島市は前回と同じで、設置の考えはない。

その他の質問

○花ももの里管理道路整備とイノシシ駆除

○市内の川・海の鵜対策



あいあいがさ
馬場 修二



観光資源の活用

問 交流人口・関係人口増を図る施策に文化財を活かす計画はないか。

答 「第3次おもてなし計画」に歴史を楽しむ観光推進を挙げている。文化財を観光に活用するため情報発信や周辺環境の整備計画を進めていく。



観光に活かせる国指定文化財「亀墓」

施政方針

問 中山間地域における移住者に対する支援とは。

答 「ふるさと移住定住促進事業」を行っており、中山間地域の維持・活性化につながるよう取り組んでいる。

その他の質問

○交通死亡事故ゼロへの取組



カスタマーハラスメント

問 本市におけるカスタマーハラスメント発生時の対処方法を問う。

答 職員への執拗又は威圧的な言動や個人への攻撃等のカスタマーハラスメントに対し「始良市不当要求行為等対応マニュアル」に基づき迅速に対応できる体制をとっている。

教育現場でも同様の事例が報告されており、状況に応じ警察など関係機関に早めに連絡・相談を行うこととし、組織的な対応を進めている。

夜間保育

問 多様な働き方やライフスタイルに対応するために、夜間保育の開設・補助を行う考えはないか。

答 現在、市内の認可外保育施設1か所で午後10時まで実施している。

開設・補助について「第3期始良市子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しの際に協議することは可能である。



ラーケーション

問 保護者の休暇に合わせて子どもも学校を休めるラーケーションの日（校外学習の日）が創設され、登校しなくても欠席とならず年3〜5日が取得できる。愛知県・熊本県・大分県別府市などの公立小中高校に導入され全国に広がりつつある。

本市でもラーケーション実施の可能性調査を行う考えはないか。

答 鹿児島県等からの関連情報等は示されていないが、実施の可能性調査については、教育委員会と連携して情報収集に努める。

職員公設駐車場の確保の検討を

問 市職員には公設駐車場に停めるため、早出勤の実態がある。職員の働き方改革という視点で対策を検討すべきでないか。

答 職員からも改善要望があり、今後も新たな用地確保を含めた方向性について調査を継続しながら総合的に検討していく。



エネルギー政策

問 原発を含むエネルギー政策についての考え方を問う。

答 本市は地球温暖化防止のための脱炭素社会を目指し、木質バイオマスをはじめ再生可能エネルギーの活用を推進している。

また市民の安全・安心に寄与した原発の稼働・運転に務めるよう、県や関係自治体と情報共有を図りながら発電事業者に強く求めている。

医療的ケア児等在宅支援事業

問 医療的ケア児等在宅支援事業の事業内容を説明せよ。

答 在宅で医療的ケア児等の看護・介護をしているご家族を支援するための新たな事業で、訪問看護利用者のうち医療保険の適用範囲となる一日あたりの訪問時間数を超えたり、自宅以外の場所での医療的ケアが必要な場合に一定の時間の範囲内において無料で利用できる。

その他の質問

○原子力防災訓練



訪問介護事業に支援を

問 訪問介護事業所に支払われる基本報酬の引き下げにより、全国で倒産・休廃止が急増し、深刻な実態がある。地域の訪問介護事業所を守るため、介護給付費準備基金を活用し、支援することはできないか。

答 「始良市介護給付費準備基金条例」第6条に「基金は保険給付に要する費用に不足を生じた場合に限り、その全部または一部を処分することができ」と規定されている。そのため、介護保険事業所が介護報酬の支払いに不足が生じた場合以外は、当該基金を活用できないことになっている。

今後、本市においては、介護保険事業所が処遇改善加算を取得でき、安定的な事業展開ができるように支援をしていきたい。

その他の質問

○オーガニックの取組
○公共インフラの管理

広報広聴常任委員会 活動報告

3月23日(日)ビーラインスポーツパーク始良にて行われた「あいら春まつり」にて議会だよりの認知度を確保するためアンケートを実施しました。

(1) 議会だより「あいあいがさ」をご存知ですか？

○はい 171人
×いいえ 169人 計340人

(2) 議会だよりを読んだことがありますか？

○はい 144人

アンケートへのご協力ありがとうございました。
皆さま方が読みたくなる「あいあいがさ」の発行に努めていきます。



議会への意見をお聞かせください。



広報広聴常任委員会では、議会と語る会や市民との意見交換会の開催に向けて協議を進めています。

皆さまのご意見を伺いながら、今後の広聴活動に活用させていただきます。

右記のフォームよりご回答ください。



傍聴席へどうぞ

令和7年第2回定例会は6月17日(火)から開会予定です。

●場所／始良庁舎2号館 3階議事堂

●車いす席もあります。

議会日程や議会中継は、市ホームページでご覧いただけます。



表紙の下段の写真「横断歩道は手をあげて、お姉ちゃんと元気に登校する新1年生」

編集後記

昨年までは、PTA会長という役職柄多忙な時期でした。今年はそれが無くなり少し寂しい感じでした。有る時は面倒に感じることも、無くなると寂しく感じるものです。

「始良市議会議員」も、来年4月が改選となります。この3年間、広報委員として編集に関わり、議会のことを幅広く知ることができました。

残り1年間、これまで議員として得た知識や経験を何かに形にして、この4年間を終えられるよう努力致します。皆様も、その時その時を後悔しないよう日々をお過ごしくださいませ。

宇都 陽一郎

編集・発行責任者

広報広聴常任委員会

委員長
副委員長

大馬 祐輔
岩下 修二
宇都 陽一郎
新堀 太郎
塩田 隆志
竹下 愛子
益森 隆志
和里 志史